

医療安全全国共同行動 全国フォーラム 分科会

## 行動目標8 患者・市民の医療参加



### 【行動目標8 患者・市民の医療参加】

患者・市民と医療者のパートナーシップを通じて  
ケアの質・安全と相互信頼を向上させる。

行動目標8では、  
医療機関が、  
医療の質・安全を向上させるために、  
患者さんや地域の市民の方々とともに実施している、  
新しい活動を登録～紹介します。

### 取り組みの参考例

- 「お薬手帳」「マイカルテ」の活用や普及促進
- 病院患者会の支援
- 病院ボランティアの受入れプログラム
- 患者用各種資料の開発や作成への患者参加
- 患者代理人(Patient Advocate)の任用
- 「Speak up」(米国)、「患者〇力条」等の患者参加啓発活動
- 院内感染予防、肺塞栓予防、薬剤誤認防止、転倒転落防止などで患者さんにもできる協力方法を検討し、希望する患者さんに説明する

など、さまざまな取り組みが考えられます。  
あなたの医療機関でも、患者さんや地域の市民の方々と共に実施している活動がすでにあるかもしれませんし、ちょうど今考えているところかもしれません。  
そのような活動があったら、是非行動目標8へ登録をお願いします。

## a “安全は名まえから”

～ 患者と医療者の協同によるフルネーム確認 ～



Kikko

Yuzo

## b “からだと病気を知るために”

～ 院内患者図書室の作り方 ～



## c “転ばぬ先に”

～ 患者用DVD視聴による転倒・転落防止 ～

